

# ライフステージに合わせた経営の構築

## ～持続的地域農業の推進！川西で次代をつなぐ～

対象地域：美深町川西地区（7戸1法人）

川西地区は、町内でも高齢化が進み、後継者も不在となっている。地域を存続させていくためには、長く農業を継続できる仕組みづくりと、新たな担い手を確保する必要がある。そこで、軽労働化、及び令和2年に入植した新規参入者が地域へ定着できるような取り組みを行った。その結果、地域の生産性は維持しつつ、軽労働化に向けて取り組みが実施された。

### 1 課題の背景

#### 酪農

- ◆戸数2戸1法人、平均年齢62.3歳
- 平均経産牛飼養頭数90.7頭
- 後継者不在

#### 耕種（水稻・野菜等）

- ◆戸数5戸（1戸が令和2年に新規就農）
- 平均年齢65.0歳、平均耕地面積8.0ha
- 後継者不在

**このままでは、地域存続の危機！**

農業者の意向

軽労働化と経営の安定

- ★ 取り組み項目
  - ・作業の省力化
  - ・栽培の効率化
  - ・新規就農者の経営の早期安定化

### 2 活動の経過

#### ◎軽労働化に向けた飼養管理作業の見直し

飼料が高騰しているし、粗飼料の給与量を増やしてみるか…



粗飼料の栄養価が高いので給与量を増やしてみませんか？

飼養管理改善の提案

- ★ 乳検情報の活用に関する情報提供
- ★ 乳検情報を活用した飼養管理改善（自給飼料増給）の提案
- ★ 乳房炎対策（搾乳手袋、乳房炎牛の移動）の継続

#### ◎軽労働化に向けた作物栽培方法の見直し



軽労働化に関する聞き取り



現地研修会の開催

- ★ 農作業省力化、効率化取り組みへの支援
- ★ かぼちゃの軽労働化実証ほ設置・調査
- ★ 実証ほ現地研修会の開催
- ★ 栽培品目の見直し支援

### ◎地域農業維持に向けた検討

- ★ 新規就農後の経営安定化に向けた栽培技術支援
- ★ 営農相談対応
- ★ 関係機関との合同巡回



軽労働化に関する提案



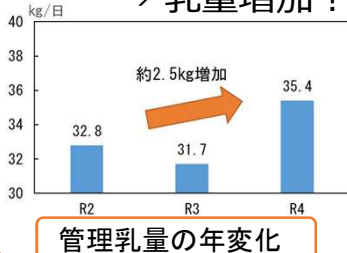
落水時期の相談対応

## 3 活動の成果

### ◎軽労働化に向けた飼養管理作業の見直し

#### 効率的な飼養管理が乳量増加と軽労働化につながった

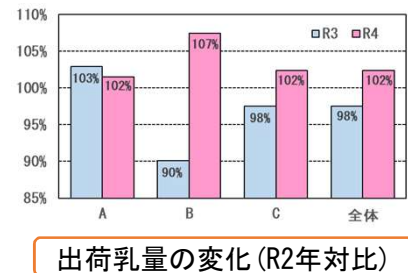
- ◇ 乾物摂取量増加 → 乳量増加！



- ◇ 乳質が改善！  
リニアスコア2以下の割合が増加（R3年28% → R4年36%）

乳房炎減少で搾乳作業の負担が軽減

- ◇ 出荷乳量が増加傾向



### ◎軽労働化に向けた作物栽培方法の見直し

- ◇ 課題解決の取組が進展！

農家名	経営形態	取り組み課題			
		農作業の省力化・栽培の効率化	かぼちゃ風乾環境の確認	栽培品目の見直し	露地アスパラ栽培管理方法の見直し
D	野菜	×	(●)	●	●
E	野菜	◎	●	-	-
F	野菜	◎	-	◎	●
G	野菜	◎	●	-	-
H	水稲・野菜	◎	●	-	●

新たに取り組んだ：◎ 取り組みなかった：×  
R3年度に取り組み済：● 取り組み予定がなかった：-  
R3年度に取り組み済だが、再度取り組みだ：(●)

- ◇ かぼちゃ栽培の軽労働化

生分解性黒マルチが、収量性が変わらず雑草抑制効果が高い評価を受け、次年度導入の気運が高まった。  
美深町4Hクラブが視察に来るなど他地域への波及が期待される。

#### 生分解性黒マルチの評価

農業者	雑草抑制	収量性	定植作業		展張	すぎ込み	評価平均	次年度黒マルチ予定
			難易度	作業性				
E	5	3	3	3	3	3	3.4	全量黒
F	5	3	3	3	3	3	3.4	検討中
G	5	3	3	3	3	3	3.4	一部黒
H	5	3	3	4	3	3.6	一部黒	

評価の値 5：優れる 4：やや優れる 3：同等 2：やや劣る



4Hクラブ視察

### ◎地域農業維持に向けた検討

- ◇ 新規就農者の経営の早期安定化、地域への定着

一時的な労力不足が懸念されたが、継承元や周囲の農業者の支援を受けつつ、営農ができた。省力化を目指し、小面積でかぼちゃの放任栽培に取り組み、実証できた。



継承元や周囲の農業者から技術を継承

## 4 今後の対応

- 作業の省力化を考えた良質粗飼料生産づくり
- これまで取り組んだ課題解決策の定着化
- 新規就農者の経営の早期安定化に向けた技術習得